

16. 明治維新と立憲国家への歩み(2)

① の派遣…不平等条約の改正には失敗したが、先進国の政治・産業・文化を学んだ

明治初期の外交

・清との関係…1871年、

② 条規
を締結

・朝鮮との関係

…武力で開国を迫る征韓論が

台頭→1875年、

③ 事件がおこる

→翌年、④

条規締結



・ロシアとの関係…1875年、

⑤ 条約
を締結

・琉球王国…

1879年、⑥ 藩を廃止

→⑦ 県を設置
(琉球処分)

自由民権運動…国民の自由と権利を求め、立憲政治の実現を目指す運動

・民権運動の始まり…1874年、⑧ らが民撰議院設立建白書を提出

・士族の反乱…政府への不満が高まり、西日本の各地で反乱がおこった

→⑨ …1877年、鹿児島士の族たちが⑩ を中心におこす

・自由民権運動の高まり…1880年、民権派の代表たちが大阪に集まり⑪ を結成
イギリスにならった政党政治を主張した大隈重信と君主の権限の強い憲法をつくることを主張した岩倉具視が対立→政府は大隈重信を辞めさせ、1890年に国会を開くことを約束

・政党の成立…⑧を党首とする⑫ 党、大隈重信を党首とする⑬ 党が成立

立憲国家の成立

・⑭ 制度の確立…⑮ らは君主の権限の強い⑯ ・オーストリアなどで立憲政治を学ぶ

→1885年、⑭制度をつくり、⑮は初代の内閣総理大臣になる

・⑰ 憲法…⑮が中心となつてつくった憲法案を枢密院で審議

→1889年、⑱ が国民にあたえるという形で発布

⑱は国の元首として、軍隊を統率し、外国と条約を結ぶなど、大きな権限をもつ

言論・集会・出版・結社・信仰の自由は⑲ の範囲内で認められた

⑳ 議会…皇族・華族などからなる㉑ と、選挙で選ばれた議員からなる㉒

・㉒議員の選挙権…直接国税を㉓ 円以上納める満㉔ 歳以上の㉕ に限る